

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 28/June/2021/vol.644



折戸なす（静岡県産） Japanese eggplant "Orido-nasu"

「一富士二鷹三茄子」に出てくる茄子は、この「折戸なす」といわれています。静岡県清水の折戸地区は、日照もよく温暖な気候もあって促成栽培には適した地域です。「折戸なす」は江戸時代に徳川幕府に献上されており、徳川家康はその旨さにほれ込んでいたという説もあって、家康が好むものを初夢に見ると縁起が良いということからこの言葉も広がったようです。明治時代以降、その収穫量の低さや不揃いな形が多いことから生産は一時途絶えたものの、近年復活を願う生産者などの努力から、国の研究機関で保存されていた種を元に栽培が開始されました。そのかきもあって、水分をよく含み果肉が締まり、コクのある品質も良いものが生産されるようになり、平成 17 年に復活を遂げたというストーリーがあります。今や家康ゆかりの縁起の良い茄子は、「しずおか食セレクション」にも認定され、県を代表する生産品の一つともなっています。